



# 吉高ニュース

平成27年度 9月号

岐阜県立吉城高等学校渉外部

## 7, 8月の様子 ～校訓「行学一致」「自主・創造」「心身の錬磨」～

### 7/11～ 地区総合体育大会

この日は、翌日から各地で開催される地区総体や、文化系コンクールに出場する14の団体に対して、全校で壮行会を開きました。各団体の代表者が大会に向けての意気込みを述べた後、全校で校歌を斉唱し、参加者全員で出場選手の健闘を祈りました。地区総体では、陸上部のメンバーが優れた成績を残しました。



3Dの中田寛乃さんが、「女子やり投げ」で大会新記録を打ち立てて優勝しました。そして、1Dの松葉春汰さんが「男子砲丸投げ」で3位に入賞しました。  
なお、中田さんは、その後インターハイに出場し、全国五位の成績を残しました。

### 7/22 現代フォーラム「人間とロボット」

「人間とロボット～現状と発展の方向性を探る～」をテーマに、6名の生徒によるパネルディスカッションを行いました。ロボット技術の有用性や課題について、様々な観点から興味深い意見が出ました。そして、テーマについて、山本秀彦先生（岐阜大学工学部教授）による、最新のロボット技術についての講演もありました。



みんなそれぞれ意見が違っても、どれも「なるほど」と考えさせられる意見ばかりでした。自分の意見を一生懸命伝えてよかったです。

### 7/24 「地域再生×高校キャリア教育」研究会 in 飛騨 連続ゼミ

今年度始まったYCKプロジェクトの一環として、「若者の減少が続き、衰退の危機にある地域の再生」と「キャリア教育を通じた高校教育改革」を一体的に進めるビジョンを共有することを目的に開催しました。可児高校の浦崎太郎教諭（中央教育審議会学校地域協働部会専門委員）の講演資料を教材にして、本校職員と地域の方々が「なぜ、地域に高校は必要なのか?」「なぜ、地域は高校に必要なのか?」をテーマに、様々な対話を行いました。



「第一回は八月六日、第二回は八月二日に吉城高校会議室で開催されました。どの会議でもいろいろな意見が出されました。」

### 8/3 中学生体験入学

高校進学を控えた中学3年生を対象に、体験入学を実施しました。今年度は269名の参加がありました。体育館で生徒会執行部による「ようこそ劇場」と全体説明の後、事前に申し込んでおいた授業の体験と部活動の見学を行いました。

※一日入学は10月8日に実施します。



「生徒会の『ようこそ劇場』ではコントやギャグが満載で、たいへんわかりやすく楽しく、吉城高校のことを紹介していただきました。」(参加者)「中学生の皆さんは、純粋で、積極的に授業を受けてくれました。たいへん嬉しかったです。」(授業者)



## 第67回 柏葉祭 特別企画

今年度は、本校体育館で9月2日(水)8時40分から30分間発表し、体育館前渡り廊下で展示しました。

### 熱くなれ～今できることを全力で～

文化祭実行委員会には「特別企画部」があります。よくありがちな募金活動だけで終わらせるのではなく、現状や課題について研究し、柏葉祭の当日に展示及び発表を行うことで、学校全体で問題意識を共有できるように、様々な工夫をしています。

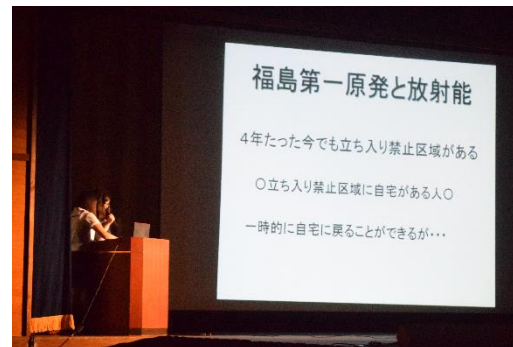
これまでの取組には、難病を抱える子どもたちへの支援活動、東日本大震災被災地へ支援物資を届ける活動や、沖縄のサンゴを保護する活動などがあります。

平成23年度には、「東日本大震災で被災された方々への支援活動」を行った本校柏葉祭特別活動部に対して、「ボランティア・スピリット賞実行委員会」から感謝状が贈られました。

昨年度は、「カンボジアの教育」へ支援する活動として、シャンティ国際ボランティア会と共同し、シャンティ国際ボランティア会の活動を紹介し、その活動に対して本の寄付や募金活動を行いました。

今年度は、「東日本大震災から学ぶ」をテーマに今私たちにできることを考え、発表を行いました。

発表の様子



吉城高校では、「生徒が自分で考え、自分の言葉で発信する力」の育成を大切にしています。

詳しくは、吉城高校までお問い合わせください。

(担当職員：末次<sup>すえなみ</sup>)【電話】0577-73-4555